

学校だより

【学校教育目標】「考え つながり 学び続ける子」

弘道小学校ブログ<http://koudoues.blog.fc2.com>

令和7年1月20日



文責 内海忠裕

週1~2回更新中。
ぜひご覧下さい。

地域に、子ども達の居場所を ～わくわくクラブもちつき大会（1/11 土）～

- ◆ 「子ども達のために、何か楽しいことを。」とPTA 三役さんがもちつき大会を企画してくださいました。弘道わくわくクラブの冬の特別企画という形で募集したところ、子ども60人を超える参加者と多くの保護者の皆様、わくわくクラブの講師の先生方、弘道コミュニティのスタッフの皆様など、100名を超えるもちつき大会となりました。当日までの準備、当日の子ども達への温かな関わり、本当にありがとうございました。たくさんの笑顔にあふれ、子ども達と、地域の大人達との素敵な出会いと交流の場となりました。
- ◆ 餅をつくのも、こねるのも、初めてという子どもばかりです。でも、保護者の皆さんや地域の皆さんが、丁寧に教えてくださったり、「上手やなあ」「すごいなあ」とほめてくださったりして、どんどん笑顔が広がっていきました。こんなふうに、温かく大人たちに囲まれ、素敵な大人との出会いが用意されているということが、子ども達の育ちに良い影響を与えないはずがありません。
- ◆ もうひとつ、素敵だなと思ったのは、保護者の皆さん同士の会話が弾み、笑顔と笑い声でいっぱいだったということです。子育ては、時には、一人で悩みを抱えてしまうことだってあります。そんな時に、PTA や地域などで、出会ったことがある、おしゃべりしたことがある保護者同士の関係性を高められたら、なんと心強いことでしょう。PTA 本来の目的である、「保護者同士のつながり」「保護者同士の親睦」がより強固になったのではと感じました。保護者、地域の皆様、関係者の皆様、本当にありがとうございました。



↑うまくつけたよ



↑まるめるのはむずかしい



↑みんなでたべるとおいしいね

～大変寒い中、登下校の見守り、ありがとうございます～

夏季の猛暑の中の見守りも、ボランティアの皆様には大変お世話になりました。おかげで子ども達も安心して登下校することができました。ありがとうございます。

冬季は、厳寒の中での見守りをいただいています。寒くなってくると、子ども達のあいさつの声も一層小さくなっていないか、と心配しています。

60名近い「弘道子どもを守る会」のボランティアの皆様には、厳しい寒さの中、子ども達の見守りを続けていただいております、心から感謝申し上げます。

保護者の皆様、ご家庭でもぜひ、こうしたボランティアの皆様へ、元気よくあいさつをするようにお話してやってください。互いに温かい言葉が行き交う、心地よい登下校の時間になることを願っています。

学校生活紹介

◆書き初め

9日（木）に全校で書き初めをしました。担任の先生から、書き初めの目的を聞いた後、気持ちを整えて課題に向き合いました。

各学級を回っていると、どの学級でもピンと張りつめた雰囲気を書いていました。文字の上達を願い、真剣に書く素敵な時間でした。

出来上がった作品は、各学年のワークスペースなどにしばらく展示する予定です。



1年生も、がんばりました

◆阪神淡路大震災メモリアル集会

17日（金）には、阪神淡路大震災追悼集会をしました。震災から30年、悲しみや痛みが、和らぐことはありません。

各学年では、震災に学ぶ授業が行われました。震災からの学びをとおして、自他の命を守ることの大切さはもちろん、被災された方々への痛みや悲しみを「想像する力」「共感する力」も育てていきます。「自分には何ができるか」子どもなりに、真剣に考えるきっかけにしたいと考えています。



全校生で、黙祷しました

【12月22日家族ふれあいの日～素敵な声が届いています～】

- 「正月用の寄せ植えを公民館でしました。華やかな寄せ植えができました。地域の人も交流しながら、寒い日にはなかなかできない土いじりを楽しんでいました。」
- 「祖父の誕生日なので手紙を書いたり、午後から地区のクリスマス会に参加したり充実した日になりました。」
- 「父が留守だったので、寂しい思いをした所もありましたが、子どもの食べたかったナンを食べたり、家で読書をしたりしました。もう少し関われる時間を増やし、母が余裕をもって子どもに接する事ができたら良かったなと感じています。」
- 「お手伝い、これまで家事作業を分担してお願いしていたのですが、『同じ仕事を一緒にやった方が楽しいよ!』と息子から提案され、今回は同じ場所を一緒に掃除しました。確かに、この方が楽しいなと実感しました。分担した方がはかどるかもしれないけれど、一緒に楽しく仕事をする事、大切だなということも教えてもらいました。」